clear mist PLUS
Antibacterial alcohol
クリアミストプラス

HASEGAWA
EXPERIENCE QUALITY

ノロウイルス、インフルエンザ、O-157、緑膿菌、防カビ対策に!!

黄色ブドウ球菌、MRSA、肺炎かん菌などの院内感染の原因となるウイルスも抗菌できます。

ノロウイルス
99.99%
減少!!

※1.代替ウイルスを使用して殺菌効果試験を行っています。

クリアミストプラス
（ケース3本入）
5L

クリアミストプラス
ポンプタイプ
（ケース12本入）
1L

クリアミストプラス
ガンスプレー付
（ケース20本入）
500ml

クリアミストプラス（ケース28本入）50ml

殺菌効果実施試験菌

- ノロウイルス(代替ウイルスとしてネコカリシウイルスを使用)
- A型インフルエンザウイルス
- 緑膿菌
- 腸炎ビブリオ
- O-157
- カンピロバクター
- MRSA
- サルモネラ
- リステリア
- 黄色ぶどう球菌
- 白癬菌

※1:FCVはカプシドのみで形作られる簡単な構造のウイルスとよく似た性質を持っていることから、ノロウイルスの代替ウイルスとして殺菌効果試験を行いました。

※殺菌効果試験の詳細につきましては、裏面をご覧ください。

抗菌効果実施試験菌

- 黄色ブドウ球菌
- 肺炎かん菌
- MRSA
- 大腸菌
- 緑膿菌
- モラクセラ菌
- A型インフルエンザウイルス
- クロカビ
- 白癬菌

財団法人ニッセンケン品質評価センター　DTK15-03130 DTK15-03131-1 DTK15-03327

クリアミストプラスは経済産業省関東経済産業局へ食品添加物として届け出済みです。

液性:弱酸性

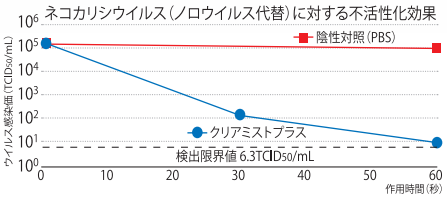
成分:○発酵アルコール
○グリセリン脂肪酸エステル
○クエン酸○クエン酸ナトリウム
○乳酸○乳酸ナトリウム
○グレープフルーツ種子抽出エキス
○食品香料○精製水

クリアミストプラスの
高い除菌性能が認められ
防衛省、自衛隊、南極砕氷艦しらせ
で導入されています。

clear mist PLUS
Antibacterial alcohol
クリアミストプラス

殺菌効力試験データ

ネコカリシウイルス



財団法人北里環境科学センター
【北環発　22_0020号】

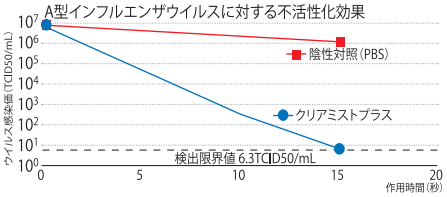
作用後のウイルス感染価

試験品	作用時間（秒）			感染価対数減少値	
	0（初期）	30秒後	60秒後	30秒後	60秒後
クリアミストプラス	1.2×10^5	1.4×10^2	8.4	3.0	4.2
PBS（陰性対照）		***	8.4×10^4	***	0.2

感染価単位:$TCID_{50}$/mL
感染価対数減少値計算式:$\log_{10}$（初期ウイルス感染価÷各作用時間後の感染価）
検出限界値:6.3$TCID_{50}$/mL

FCVはカプシドのみで形作られる簡単な構造のウイルスと言う点でノロウイルスとよく似た性質を持っていることから、ノロウイルスの代替ウイルスとして殺菌効果試験を行いました。

A型インフルエンザウイルス



財団法人北里環境科学センター
【北環発　22_0020号】

作用後のウイルス感染価

試験品	作用時間（秒）		感染価対数減少値
	0（初期）	15秒後	15秒後
クリアミストプラス	6.3×10^6	<6.3	>6.0
PBS（陰性対照）		1.2×10^6	0.7

感染価単位:$TCID_{50}$/mL
感染価対数減少値計算式:$\log_{10}$（初期ウイルス感染価÷各作用時間後の感染価）
検出限界値:6.3$TCID_{50}$/mL

カンビロバクター

財団法人日本食品分析センター
【第10052528001-01号】

試験液1ml当たりの生菌数測定結果

試験菌	対象	生菌数(/ml)		
		開始時	15秒後	30秒後
カンピロバクター	検体対照	1.6×10^7 1.6×10^7	<100 1.0×10^7	<100 1.1×10^7

<10及び<100:検出せず
対照:精製水　保存温度:室温
※菌液接種直後の対照の生菌数を測定し開始時とした

リステリア

財団法人日本食品分析センター
【第10052528001-01号】

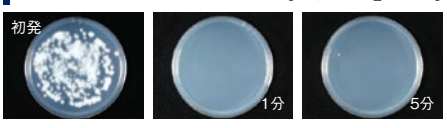
試験液1ml当たりの生菌数測定結果

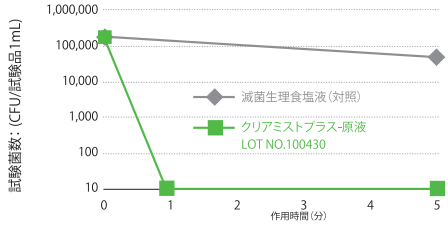
試験菌	対象	生菌数(/ml)		
		開始時	15秒後	30秒後
リステリア	検体対照	2.6×10^6 2.6×10^6	<10 2.4×10^6	<10 2.4×10^6

<10及び<100:検出せず
対照:精製水　保存温度:室温
※菌液接種直後の対照の生菌数を測定し開始時とした

白癬菌

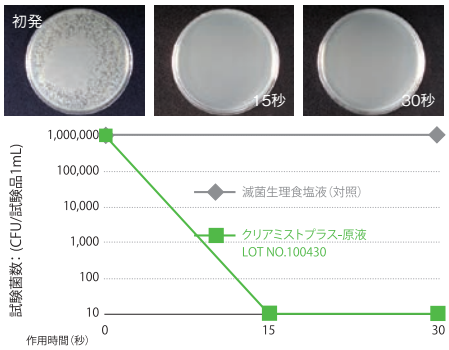
財団法人北里環境科学センター
【北環発　22_0031号】





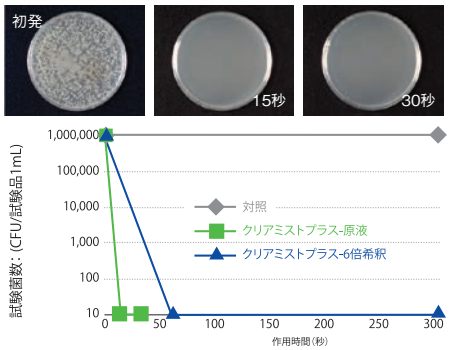
緑膿菌

財団法人北里環境科学センター
【北環発　22_0031号】



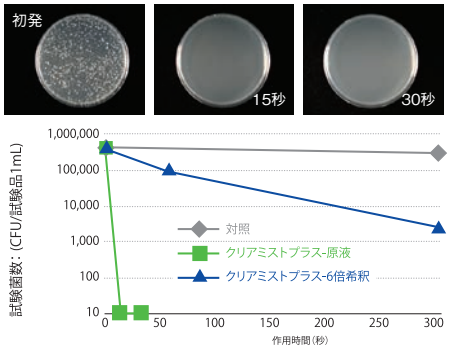
腸炎ビブリオ

財団法人北里環境科学センター
【北環発　22_0031号】



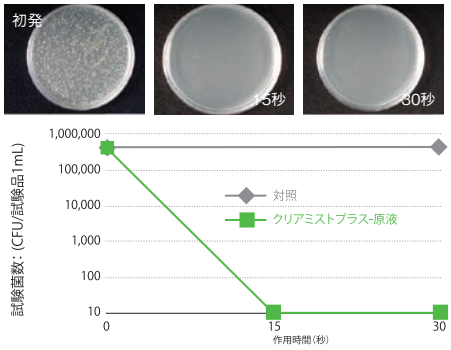
O-157

財団法人北里環境科学センター
【北環発　22_0031号】



MRSA

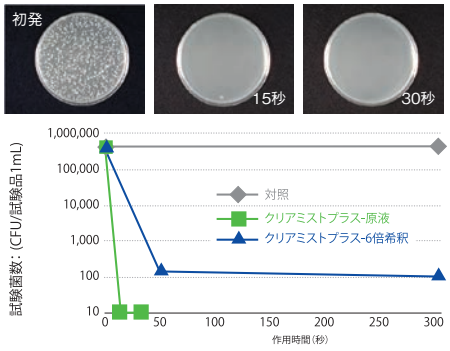
財団法人北里環境科学センター
【北環発　22_0031号】



MRSA=メチシリン耐性黄色ぶどう球菌

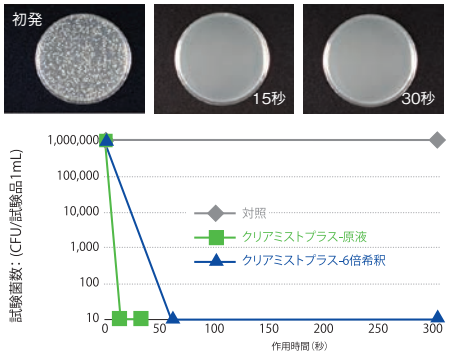
サルモネラ

財団法人北里環境科学センター
【北環発　22_0031号】



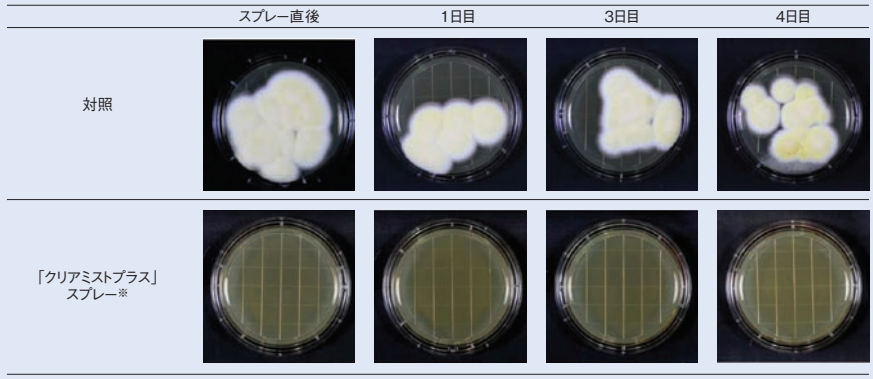
黄色ぶどう球菌

財団法人北里環境科学センター
【北環発　22_0031号】



青カビ

（一財）北里環境科学センター　バイオ技術課
【北生発　25_0056号】



試験菌:Penicillium pinophilum NBRC6345(アオカビ)
※アオカビが付着したステンレス板に、「クリアミストプラス」を10～20cm離れた場所から1回スプレーした。
結果:アオカビを付着させたステンレス板に試験品をスプレーし、室温で4日間まで保管した結果、4日目でもアオカビの発育は認められなかった。

HASEGAWA EXPERIENCE QUALITY
株式会社ハセガワ
〒142-0063東京都品川区荏原1-24-36
TEL.03-3781-3191　FAX.03-3781-3968
http://www.hasegawa-corp.co.jp